

	科目名	時間数	開講年次	担当講師	
専門分野	成人看護Ⅳ	37時間	1年後期	吉田知子、平田直子、石川廣子	
科目目標	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な成人や健康障害のある成人の特徴を理解できる。 ・疾病や発達段階に応じた日常生活の援助と診察の補助について理解できる。 				
授業内容			時間	教育方法	備考
◎成人看護概論 .成人看護の理解 Ⅰ成人看護の対象の理解 Ⅱ成人各期の発達課題とその特徴 Ⅲ成人期の生活と健康障害 Ⅳ成人看護の特徴と役割 様々な病期にある成人期の患者の看護 様々な状況にある成人期の患者の看護 成人期の患者の家族の看護 チーム医療・多職種連携、チームにおける准看護師の役割			4	講義	2時間は専任教員が担当
◎内分泌・代謝疾患患者の看護 1. 内分泌・代謝疾患看護の基本 Ⅰ内分泌・代謝疾患患者の看護の目的 Ⅱ内分泌・代謝疾患患者の特徴 Ⅲ内分泌・代謝疾患看護の役割 Ⅳ看護の場とその特徴 2. 内分泌・代謝疾患患者の看護 Ⅰ経過別看護 Ⅱ在宅看護・地域との連携 Ⅲ主な症状と看護 Ⅳ検査・治療・処置に伴う看護 Ⅴ主な疾患患者の看護 Ⅵ2型糖尿病患者の事例			8	講義	
◎感染症・結核患者の看護 1. 感染症・結核患者看護の基本 Ⅰ感染症・結核看護の目的 Ⅱ感染症・結核患者の特徴 Ⅲ感染症・結核患者の看護の役割 Ⅳ看護の場とその特徴 Ⅴ感染予防 2. 感染症・結核患者の看護 Ⅰ経過別看護 Ⅱ在宅看護・地域との連携 Ⅲ主な症状と看護 Ⅳ検査・治療・処置に伴う看護 Ⅴ主な疾患患者の看護 ⅥHIV／エイズ患者看護の事例			4	講義	

授業内容	時間	教育方法	備考
<p>◎骨・関節・筋疾患患者の看護</p> <p>1. 骨・関節・筋疾患看護の基本</p> <p>2. 骨・関節・筋疾患患者の看護</p> <p> I 経過別看護</p> <p> II 在宅療養中の看護、地域との連携</p> <p> III 主な症状と看護</p> <p> IV 検査・治療・処置に伴う看護</p> <p> V 主な疾患患者の看護</p> <p> VI 関節リウマチ患者看護の事例</p>	10	講義	
<p>◎女性生殖器疾患患者の看護</p> <p>1. 女性生殖器疾患看護の基本</p> <p> I 女性生殖器疾患看護の目的</p> <p> II 女性生殖器疾患患者の特徴</p> <p> III 女性生殖器疾患看護の役割</p> <p> IV 看護の場とその特徴</p> <p>2. 女性生殖器疾患患者の看護</p> <p> I 経過別看護</p> <p> II 在宅看護・地域との連携</p> <p> III 主な症状と看護</p> <p> IV 診察・検査・治療・処置に伴う看護</p> <p> V 主な疾患患者の看護</p> <p> VI 子宮頸がん患者看護の事例</p>	4	講義	助産師 (母性看護2 を担当する 講師)
◎終講試験・解説	2		
◎まとめ 2年次(実習前)	2		専任教員
◎集中講義 まとめ 2年次	3	講義	1時間は 専任教員
<p>テキスト</p> <p>・看護学入門8・9・10 成人看護Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ メヂカルフレンド社</p> <p>・看護学入門7 基礎看護Ⅱ メヂカルフレンド社</p>			
<p>評価方法</p> <p>講義態度・課題提出・終講試験 (成人看護の講師90点分(成人看護概論も含む)、女性生殖器看護10点分)</p>			